

第1号被保険者の状況

(P1~)

- 第1号被保険者数は、全国と比較するとゆるやかな増となっている。
 - ・本市の第1号被保険者数 686,793人（令和3年3月末）
 - ・高齢化率 25.7%（令和2年10月）
- 後期高齢者の割合は、平成29年度以降全国を上回っている。
 - ・本市 52.5% 全国 51.2%（令和3年3月末）

所得段階別被保険者数と構成割合

(P2~)

- 本市では、市民税非課税世帯の被保険者が多い。
 - ・保険料第1段階から第4段階までの非課税世帯割合
本市 49.3% 全国 32.7%（平成30年3月末）

要介護認定者の状況

(P3~)

- 要介護認定者は全国的に年々増している。本市の認定率は全国を大きく上回っている。
 - ・本市 26.2% 全国 18.7%（令和3年3月末）
- 本市は全国に比べて要支援2までの軽度者の構成割合が高い。
 - ・本市 35.1% 全国 28.0%（令和3年3月末）

認定率が高いことについて

- 本市は高齢者世帯に占める一人世帯の割合が全国に比べ高い。
 - ・本市 42.4% 全国 27.3%（平成27年国勢調査）
- 一人世帯は認定率が高く、これにより本市の認定率が全国と比べ高くなっている。
 - ・本市 一人世帯の認定率 37.3% 二人以上世帯 18.0%（令和2年3月末）
- 一人世帯の割合が高いことにより、認定率が全国に比べ高い。
- 認定者一人当たりのサービス費用額は全国よりも低いですが、認定者数が多いため給付費が高く、被保険者一人当たりでは全国より高くなっている。

認定者数一人当たり費用額		
本市	132,812円	全国 139,092円
被保険者一人当たり費用額		
本市	34,826円	全国 25,995円（令和3年3月）

給付費の状況

(P6~)

- 本市は全国と比較すると、居宅サービスの利用者の割合が高い。
 - ・本市 74.2% 全国 68.7%（令和3年4月）
- 本市は全国と比較すると、保険給付総額に占める訪問介護の割合が高い。
 - ・本市 23.5% 全国 9.4%（令和3年4月）
- 居宅サービス利用者の支給限度額に対する割合は、全国・本市ともに5割程度となっている。
- 利用者一人当たりのサービス費用額は、全ての介護度において、全国が本市を上回っている。

介護保険事業者・施設の状況

(P16~)

- 指定事業者・施設数は全国・本市ともに増加傾向にあり、本市においては、訪問看護の事業所数が特に伸びている。
 - ・居宅サービス事業所全体
5,460か所（平成30年4月を100とした場合、令和3年4月は103）
 - 訪問看護事業所
492か所（平成30年4月を100とした場合、令和3年4月は125）

地域支援事業の状況

(P21~)

（包括的支援事業）

- 高齢者の総合相談支援業務・権利擁護業務における延べ相談件数については、地域包括支援センター、ランチともに増加している。
 - ・地域包括支援センター 446,141件（令和2年度） 418,883件（令和元年度）
 - ・ランチ 84,508件（令和2年度） 82,535件（令和元年度）
- 地域包括支援センターにおける会議の開催・参加状況について、新型コロナウイルス感染症の影響を受け減少したが、Webの活用等、感染拡大防止に留意しながら、徐々に取組みが進められている。

（介護予防・生活支援サービス事業）

- 介護予防型訪問サービスについては、前年より減少し、生活援助型訪問サービスについては、増加している。

（一般介護予防事業）

- 令和2年度の一般介護予防事業は、新型コロナウイルス感染症流行を受け、介護予防活動の休止等により実績は前年より減少している。